



2019年

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

渡り鳥の北帰行とウイルスの動向について

渡り鳥の北帰行が盛んになっている中、国内では高病原性ではないものの、**野鳥から鳥インフルエンザウイルスが検出**されています。

国内における最も遅い時期の発生は、**家きんでは4月13日**（H26年・熊本県）、**野鳥では5月8日**（H20年・十和田湖）であること、**近隣諸国では発生が散発**していることを考慮し、引き続き侵入防止対策の徹底を継続願います。



H5N6 亜型 HPAI ウイルスは羽毛からも検出されました

●2019年 国内の野鳥のウイルス検出状況

| 採材日 | 場所 | 検体 | ウイルス |
|-------|--------|---------|-------------|
| 2月21日 | 鳥取市 | 野鳥糞便 | H5N1 (LPAI) |
| 3月8日 | 紫波町五郎沼 | オオハクチョウ | H11N9 |

●2019年 近隣諸国の HPAI 発生状況

| 発生日 | 発生国 | 発生場所 | ウイルス |
|-------|-----|------|------|
| 2月27日 | 中国 | 農場 | H5N6 |
| 3月5日 | 台湾 | 農場 | H5N2 |

鶏病技術研修会「臨床獣医師からみた HPAI 発生事例の分析と対策」から

3月1日、家禽疾病小委員会委員でもある(株)PPQCの白田一敏さんを講師に迎えた講習会で、侵入防止のポイントが示されたので参考願います。

- ・ 鶏舎開口部の厳密な開閉管理
- ・ ネズミは生息数をスコア化し減数を目指す
- ・ 飼養衛生管理は全鶏舎、全入口、全員が同一ルールで徹底



岩手県北家畜保健衛生所・県北家畜衛生協議会

TEL 0195-49-3006 TEL 0195-49-3040

目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営

みんなでもろう! 岩手県北